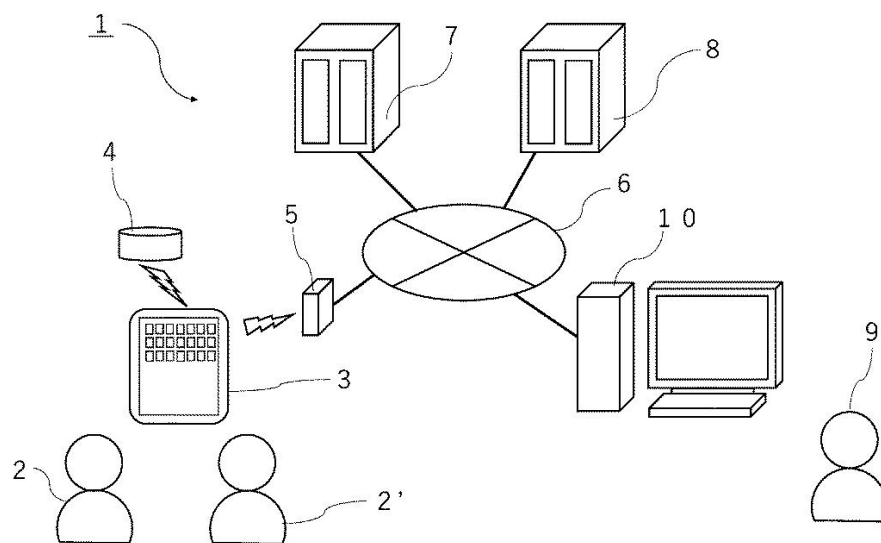


発明の名称	通訳支援システム		
出願人/権利人	株式会社プログレスト	発明者	村井 広宣
出願日	平成29年10月24日	出願番号	2017-205658
公開番号	2019-79270	特許番号	6580652
法的状態	登録中		

代表図



1 通訳支援システム 2, 2' ユーザ 3 ユーザ端末 4 近距離無線通信装置
 5 アクセスポイント 6 通信ネットワーク 7 ウェブサーバ
 8 管理サーバ 9 オペレータ 10 オペレータ端末

発明の概要

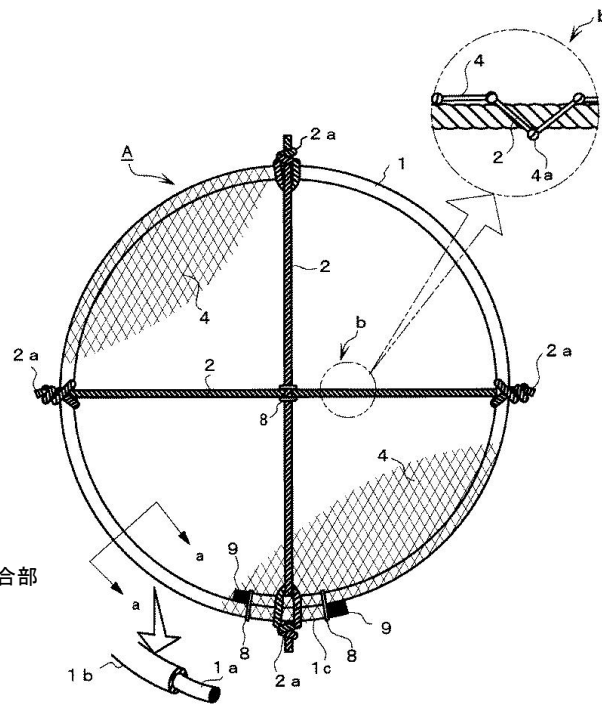
通訳又は手話通訳を支援する通訳支援システム

特徴

通訳を開始するまでの時間を短縮できて、ID認証を行える範囲を限定し、その範囲内であれば誰でも通訳サービスを受けられる通訳支援システムである。旅行客やビジネスパーソンがスマホ等のユーザ端末を利用することで、現在いる場所に関する情報を同時通訳サービスでリアルタイムに得られるため、予め下調べをする手間を省ける。また、近距離無線通信装置が設置された場所が予め特定されているので、同時通訳サービスを提供するオペレータとしてその地域の情報に詳しい人間を配置でき、単なる通訳サービスではないコンシェルジュとしての、より細かなサービスを提供できる。

発明の名称	貝類の養殖籠		
出願人/権利人	佐々木商工株式会社	発明者	佐々木 章
出願日	平成30年2月5日	出願番号	2018-018487
公開番号	2019-134691	特許番号	6571223
法的状態	登録中		

代表図



- A 養殖籠
 1 フレーム
 1a 鉄線 1b 被覆材, 1c 重合部
 2 補強材, 2a 結束部
 4 底網, 4a 係止部
 8 結束手段
 9 防錆材

発明の概要

海中に吊り下げようにして内部の稚貝を育成させて養殖する、貝類の養殖籠

特徴

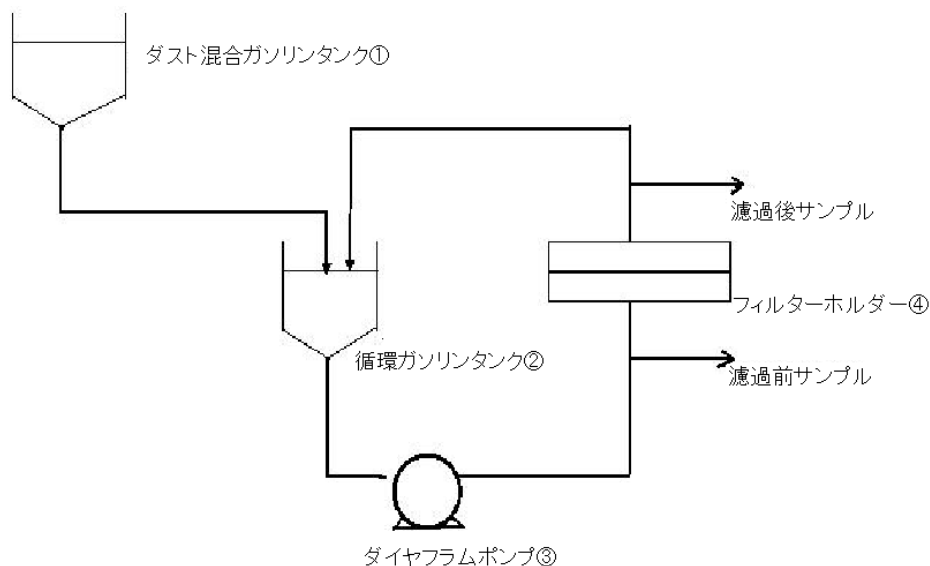
本発明の貝類養殖籠は、底網を支える略十字状の補強材を、撚りロープにより形成させ、撚りロープの延長端部を外周フレームに結束させた柔構造である。そのため海中において、強い海流の圧力が作用して外周フレームを水平方向に変位させる力が加わると、その方向に直交する補強材となる補強用ロープが伸長して引張り力が生じ、フレームの元の形が保持される柔構造となる。これにより、従来のように鉄線結合よりなる剛構造の養殖籠に比較して破損が少なくなり、破損などによる稚貝の損失もなく、経済性が向上する。さらに本発明の撚りロープの場合、錆びることがない。

繊維

繊維径 1μ の極細繊維を製造できる多層複合繊維

発明の名称	多層複合繊維、不織布及び製品		
出願人/権利人	株式会社プレジール	発明者	野村 学、梅村 俊和
出願日	平成30年2月26日	出願番号	2018-032585
公開番号	2019-148025	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図



発明の概要

不織布を製造できる、ポリアセタール樹脂を主成分とする多層複合繊維

特徴

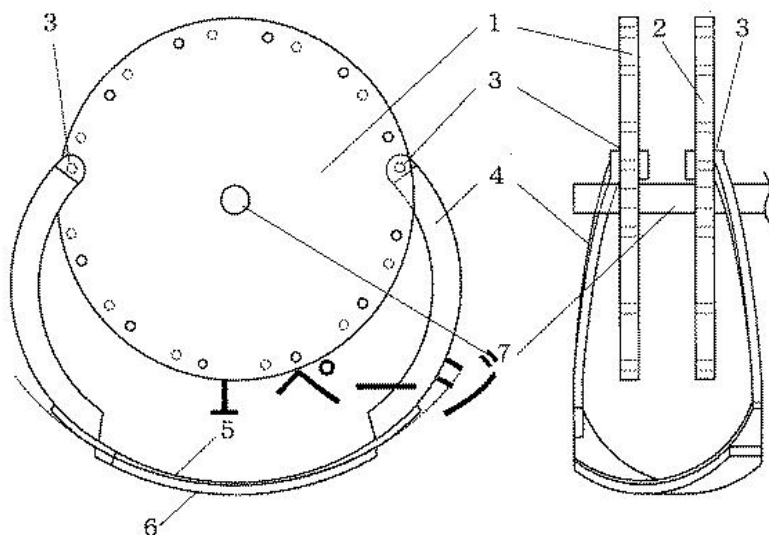
ポリアセタール樹脂を主成分とし、ポリブチルサクシネート樹脂又は類似構造樹脂を副成分とするブレンド物を溶融押し出しし、繊維の軸方向に連続的な層を形成してなる多層構造の繊維である。最外層のポリアセタール樹脂を主成分とする樹脂の融点が、内層のポリアセタールを主成分とする樹脂の融点に対して $10\sim 50^{\circ}\text{C}$ 低い多層複合繊維とすることにより、引っ張り強度を高められる。本発明の多層複合繊維では、繊維径が 1μ の極細繊維を製造可能であり、繊維を熱融着すれば、マスク、ガーゼ、シート、エプロン等、各種用途に使用可能な不織布を製造できる。

陸上輸送機械

車軸への荷重を低減できる車両の緩衝装置

発明の名称	車輪の変形機構を用いた車両の緩衝装置		
出願人/権利人	多田 茂樹	発明者	多田 茂樹
出願日	平成30年12月10日	出願番号	2018-246109
公開番号	—	特許番号	6579408
法的状態	登録中		

代表図



1 外側ロータ、2 内側ロータ、3 ヒンジ、4 アーム、5 板バネ、6 トレッド、7 車軸

発明の概要

車輪の変形機構及び当該機構を用いた車両の緩衝装置の構造

特徴

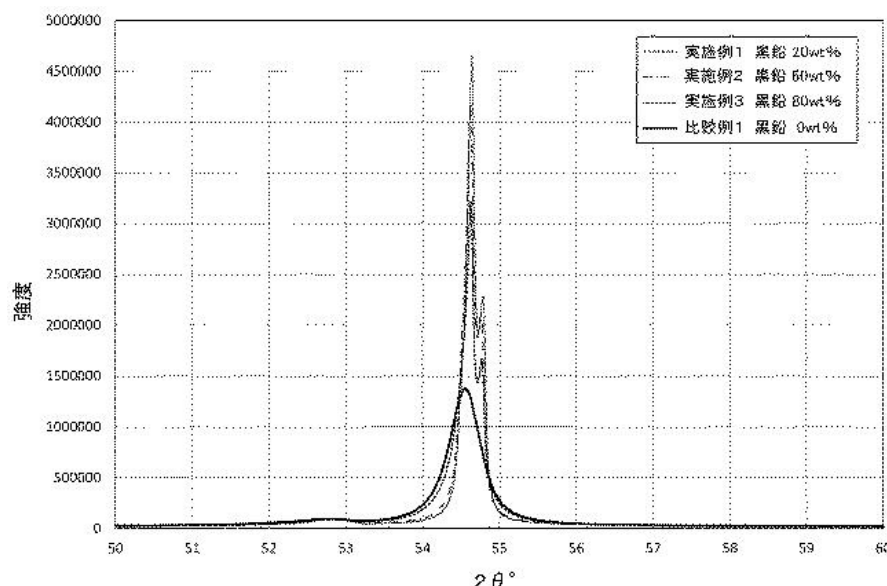
車輪への衝撃を緩和でき、車体側に搭載スペースが不要となり、方向転換時に車輪の接地面が水平方向の摩擦を受けない車両である。さらにインホイールモータを用いたので、車体の自重や走行時の方向転換等による車軸への荷重を低減できる。具体的には、2枚のロータと帯状のトレッドを接続した伸縮機構を車輪に内蔵する。2枚のロータの回転速度差によって車輪を伸縮させ、車体の姿勢を制御する。インホイールモータのステータを車体前方側の半周部分に集中して配置し、旋回時などに車軸へかかる荷重に対して相反する力を発生するステータの端子を優先的に作動させる。

エネルギー

熱伝導性がよく、厚みも出せる放熱システム

発明の名称	黒鉛/グラフェン複合材、集熱体、伝熱体、放熱体および放熱システム		
出願人/権利人	株式会社インキュベーション・アライアンス	発明者	村松 一生、細川 美里
出願日	平成29年10月17日	出願番号	2018-546368
公開番号	WO2018/074493	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図



黒鉛／グラフェン複合材についての
グラファイト004回折線の測定結果

発明の概要

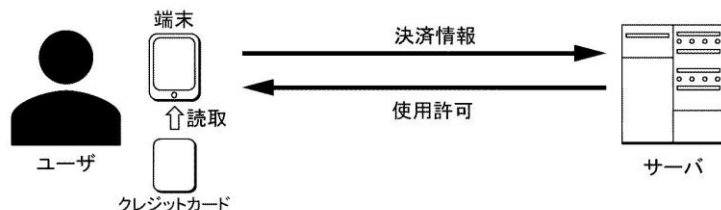
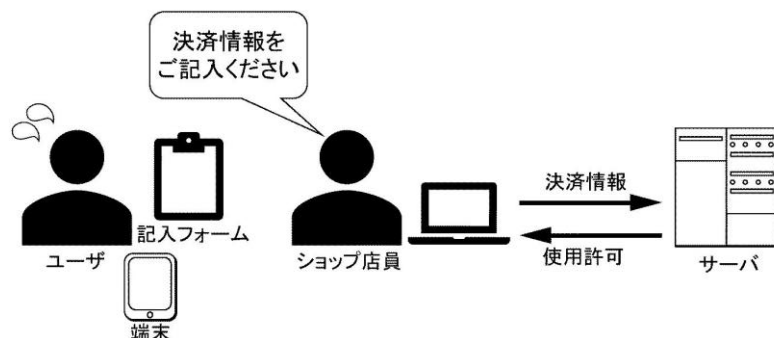
集熱体、伝熱体および放熱体の少なくとも一つに用いてなる放熱システム

特徴

扁平状の黒鉛粒子とグラフェン集合体とを含んでいる黒鉛／グラフェン複合材である。扁平状の黒鉛粒子は、そのベーサル面が折り重なるように、グラフェン集合体をバインダーとして積層されており、グラフェン集合体は単層または多層のグラフェンが堆積したものである。本発明の黒鉛／グラフェン複合材料は面内方向の熱伝導性がよく、かつ、積層方向の厚さも厚くできるため、黒鉛の面内方向の高い熱伝導性を十分に生かした集熱体・伝熱体・放熱体を提供できる。さらには、これら集熱体、伝熱体、放熱体等から構成される放熱システムを提供できる。

発明の名称	情報処理端末、情報処理装置、情報処理システム、情報処理方法、及びプログラム		
出願人/権利人	CELUMIX株式会社	発明者	栗山 拓也, 栗山 実久
出願日	平成31年4月11日	出願番号	2019-075279
公開番号	—	特許番号	6573267
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

情報処理端末、情報処理装置、情報処理システム、情報処理方法、及びプログラム

特徴

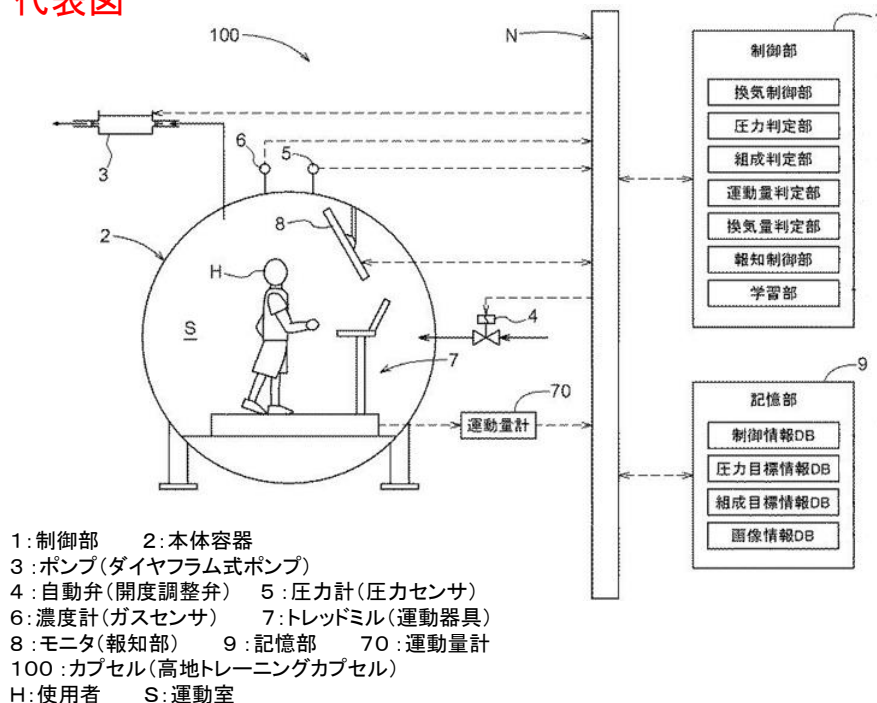
本発明の情報処理端末は、決済媒体を読み取ることによって決済手段決済用識別情報を取得し、所定の決済媒体の認証用データの入力を受け付けて認証用データを取得する取得部を備えている。識別情報決済手段を、情報処理端末を利用した通信サービスの費用の決済手段として登録することを要求する決済手段登録要求と、決済手段決済用識別情報と、決済手段登録要求とを情報処理装置に送信する送信部も備える。これにより、通信サービスの契約においてショップ店員を介さずに決済手段を登録できる。そのため、通信サービスの契約における決済手段の登録作業が簡素化される。

業務用機械

適切な高地環境を提供できるトレーニングカプセル

発明の名称	高地トレーニングカプセル		
出願人/権利人	株式会社M2プランニング	発明者	海達 宣明
出願日	平成30年10月10日	出願番号	2019-519422
公開番号	—	特許番号	6579567
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

使用者と運動器具とを内部に收容可能な運動室を備えた高地トレーニングカプセル

特徴

高地環境を提供する際、ガスセンサ(たとえば酸素濃度計や二酸化炭素濃度計)で検知される酸素分圧(濃度)や二酸化炭素分圧(濃度)などのガス組成が所定の比率となるように排気ポンプの排気量や開度調整弁の開度といった換気条件を制御するため、使用者が運動して運動室内の酸素を消費しても、運動室内が過度に低酸素な環境にならない。つまり、使用者の身体に過剰な負担を強いることなく安全な高地環境を実現できる。また、不適切な換気条件の設定により高地トレーニングとして十分な効果を得られないような酸素分圧状態を回避して、適切な高地環境を実現できる。